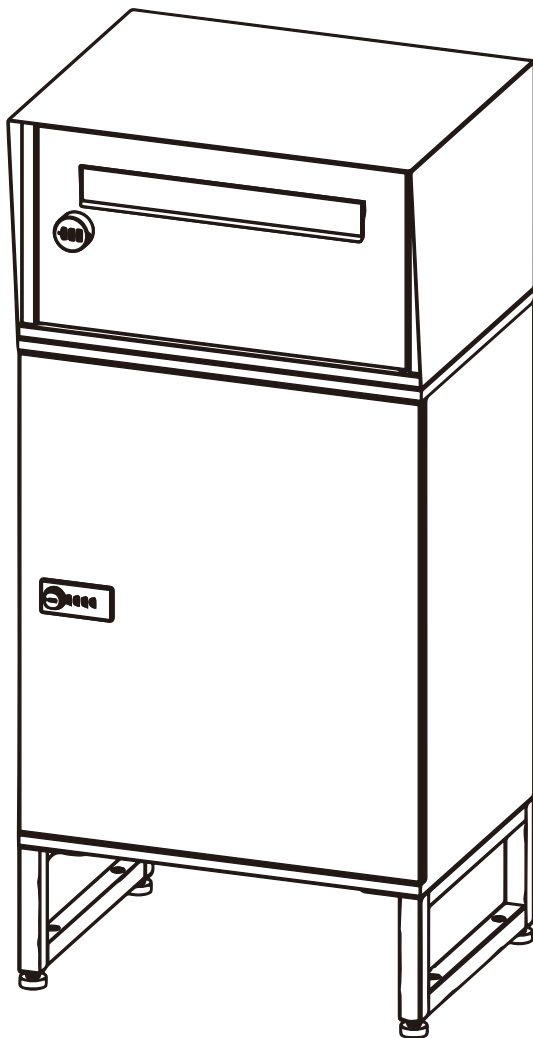




使用上の注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

用途: 宅配ボックス 用途以外の目的には使用しないでください。

- 一般宅配物の受箱として設計されていますので、貴重品、現金、重要書類、危険物、生鮮食品などの受け取りや保管はしないでください。
- 本製品は防雨型となっていますが、完全防水ではありません。設置場所や風雨の状況によっては内部に水が入り込むことがあります。
なるべく雨水のかからない場所への設置をおすすめ致します。激しい風雨の場合は、お早めに郵便物を取り出してください。
- 故意にいたずらに対する防御機能はありません。
- 火気を近づけないで下さい。変色・塗装剥がれの原因となります。
- 宅配ボックス本体、宅配ボックス内の荷物の盗難・破損・紛失などについては一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。
- 引きずったり、荷重をかけた状態で商品を移動させないでください。
- 商品に強い衝撃を与えないでください。故障・破損の原因になります。
- 荷物を取り出す際は、扉を静かに開閉してください。破損の原因になります。
- 下記のような環境では商品にサビが発生する恐れがあります。
 - ・工業地帯や鉄粉が舞う工場現場など
 - ・排ガス中の有害物質が付着しやすい交通量の多い場所
 - ・海岸などの塩分が付着しやすい地域
- 荷物取り出し後、必ず扉が閉まっていることを確認してください。
- 正常なご使用をお願い致します。本品を所定の用途以外に使用しないでください。
- 本製品を廃棄の場合、お住まいの自治体へ確認を行い指示に従ってご処分ください。
- ボックス内に入って遊ばないよう、お子様には特に注意して下さい。ボックス内に閉じ込められる恐れがあります。
- 台風など風が強い時は、扉が開かないよう施錠して下さい。扉が風にあおられ、破損する恐れがあります。
- 扉を開けっぱなしにしないで下さい。扉が歩行者に当たって大変危険です。また郵便物の紛失、雨水侵入の原因となりますので必ず扉を閉めて下さい。

設置場所について

- 通行の妨げとなる場所、危険な高さ、不安定な場所には設置しないでください。
- 扉の開閉に必要なスペースを十分に確保してください。

点検・お手入れについて

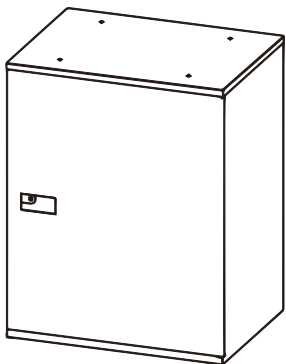
- 使用状況や経年によってサビが発生する可能性があります。定期的なメンテナンスをお願いします。
- 表面の汚れは、柔らかい乾いた布で軽く拭いてください。汚れがひどい場合は水で薄めた中性洗剤で汚れを落とし、乾いた布でよく拭き取ってください。
- シンナーやベンジン、アルコール等の溶剤、磨き粉、サンドペーパーなどの磨き材は表面を傷めますので使わないでください。
- 組み立て式ですので、ご使用中に各部ネジ類の緩みが発生する可能性があります。緩んだままでの使用を続けると重大な事故につながる恐れがありますので、一ヶ月に一度は各部ネジの緩みがないか点検をお願いいたします。

この度は当商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱・組立説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方でご愛用ください。
なお、この説明書はいつでもご覧いただけるように大切に保管いただきますようお願い申し上げます。

部品一覧

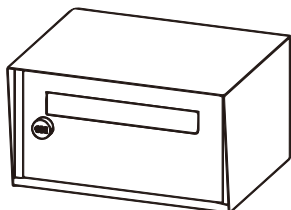
● 数量を確認しましょう。

①下部ボックス



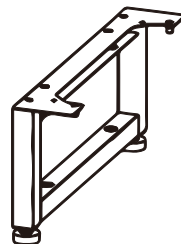
×1

②上部ボックス



×1

③支柱フレーム



×2

③支柱フレームと②上部ボックスは
①下部ボックスの中に梱包された状態で届きます。
固定用ネジと固定用パーツを外して、取り出してください。

固定用ネジ



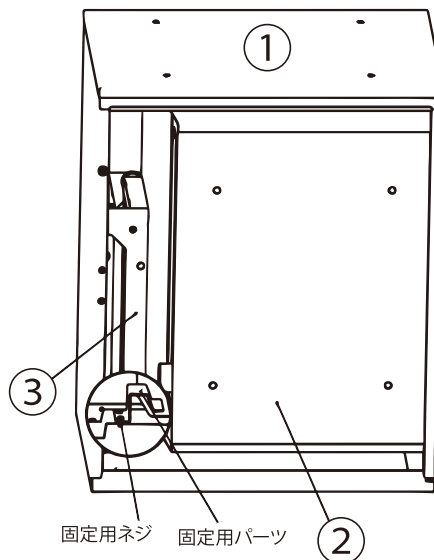
×2

固定用パーツ



×1

※固定用ネジと固定用パーツは組立てには使用しません。



付属部品一覧

● 数量を確認しましょう。

A. ワッシャー



×12 (予備 2)

B. ネジ



×12 (予備 2)

C. アンカーボルト (膨張式)



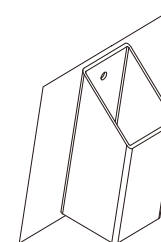
×4

D. 下扉用の鍵



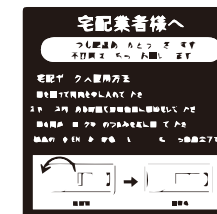
×2

E. 印鑑入れ (磁石)



×1

F. メッセージプレート



×1

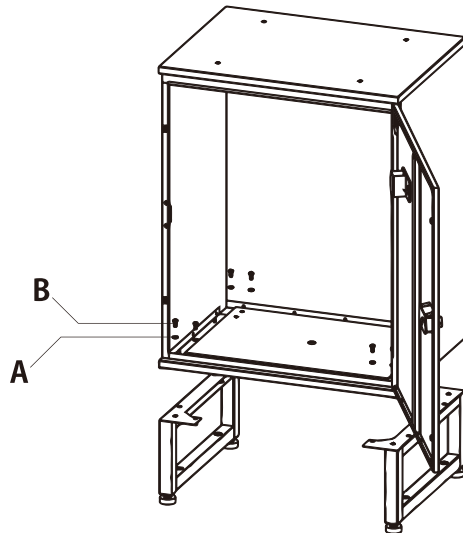
ステップ1

使用金具

A
×8
ワッシャー

B
×8
ネジ

③支柱フレームに①下部ボックスを置きます。①下部ボックスが安定して配置されるように調整し、B.ネジとA.ワッシャーで固定します。



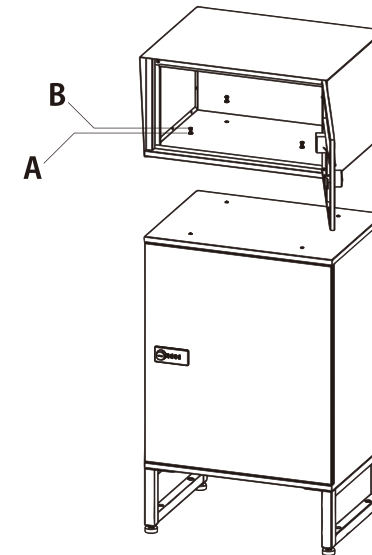
ステップ2

使用金具

A
×4
ワッシャー

B
×4
ネジ

②上部ボックスを①下部ボックスの上に設置し、B.ネジとA.ワッシャーで固定します。



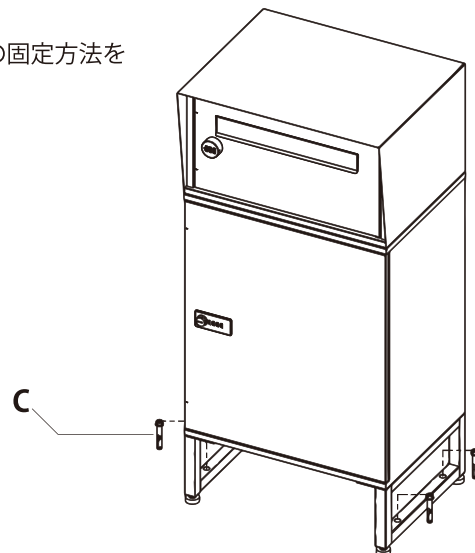
ステップ3

使用金具

C
×4
アンカーボルト

必要に応じて地面等に穴を開け、C.アンカーボルト（膨張式）を指定の位置に取り付けます。

※詳しくは地面への固定方法をご覧ください。



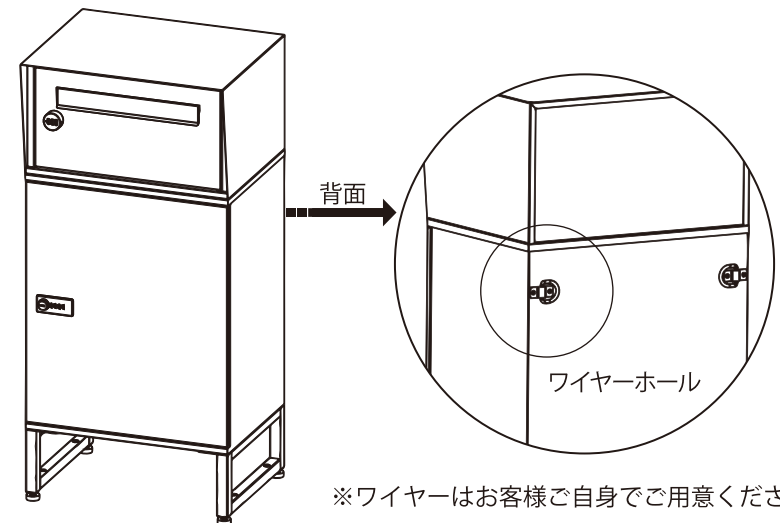
ステップ4

使用金具

E
印鑑入れ

F
プレート

必要に応じて印鑑入れやプレートを設置し、完成です。
背面の可動ワイヤーホールを使用して柱や壁などに固定することができます。



※ワイヤーはお客様ご自身でご用意ください。

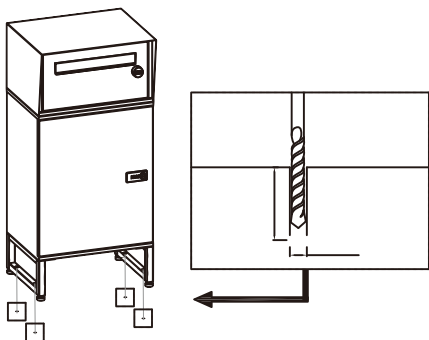
◆ 地面への固定方法

アンカーボルトについて

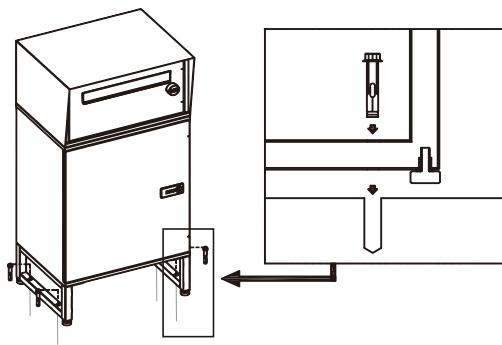
C.アンカーボルト（膨張式）は、コンクリートやレンガなどの硬い地面に物を固定するために使用されるボルトです。
このアンカーボルトは開く手間が不要で、すぐに使用できます。



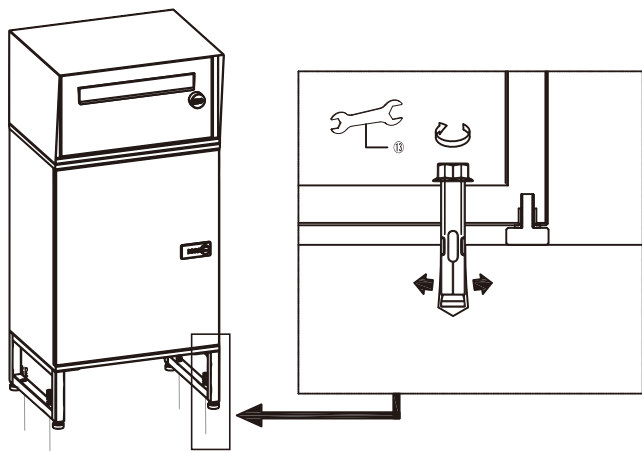
- 1** 宅配ボックスを設置する位置を決め、ドリル等でコンクリートや地面に穴を開けます。
これは、アンカーボルトを挿入して固定するための穴となります。アンカーボルト挿入位置に合わせて正確に穴を開けておきます。



- 2** 宅配ボックスを開けた穴の上に配置し、アンカーボルト挿入位置と合わせて位置を調整します。アンカーボルトをボルトの脚部にある穴に直接通し、地面に開けた穴にしっかりと差し込みます。



- 3** 次に、レンチを使用して、床釘のねじを時計回りに回し、しっかりとロックされるまで締めます。アンカーボルトが膨張し、コンクリートや地面に固定されます。各ボルトを再調整して、ボックス全体が安定していることを確認したら設置は完了です。



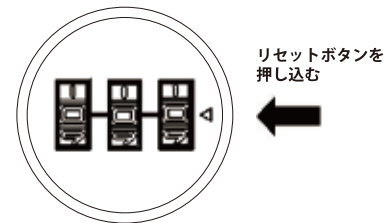
◆ 暗証番号錠の設定方法

上扉(上部ボックス)

3つの数字ダイヤルを使用してロックの解錠と施錠を行います。
初期暗証番号は「0・0・0」です。

ダイヤル錠の設定方法

1. ロック解除状態で、ロックヘッドの小さな穴を見つけます。
φ3.5mm未満の細いピンを使い、穴にあるリセットボタンを押します。
2. ボタンを押し込んだ状態で、ダイヤルを回して新しい暗証番号を設定します。
3. 新しい番号を設定後、ボタンを離しロックを施錠します。
4. 新しい暗証番号を使って再度ロックを解除し、設定が正しく行われたかを確認してください。



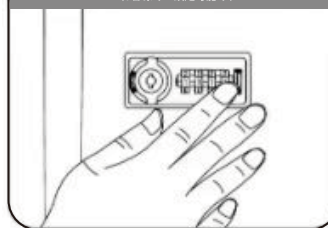
下扉(下部ボックス)

4つの数字ダイヤルで解錠と施錠を行います。鍵の利用も可能です。
初期暗証番号は「0・0・0・0」です。

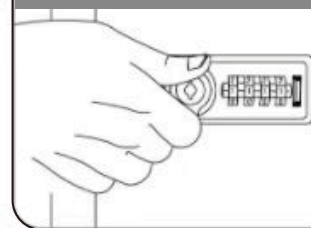
番号を合わせて解錠すると自動的に「0・0・0・0」に戻る新型のダイヤル錠（ゼロリターンキー）を採用しています。

4桁の暗証番号に合わせる

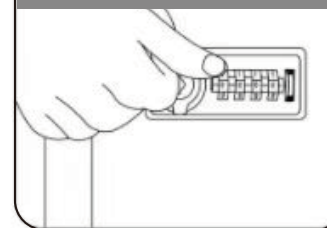
※お客様でご設定可能です



ノブを右に回して解錠



自動で「0・0・0・0」に戻る



ダイヤル錠の設定方法

1. ダイヤル錠のつまみを回して「CLOSE」にします。
2. 旧パスワードを入力します。
3. ロックを上スライドさせます。
4. 新しいパスワードを入力後、ロックを下スライドさせます。
5. つまみを「CLOSE」から「OPEN」に回してパスワード変更完了です。

※「OPEN」に回すと「0・0・0・0」になりますが次に「CLOSE」にすると新パスワードで扉が開きます。

